

# OB会の設立の時期について

松原秀彰

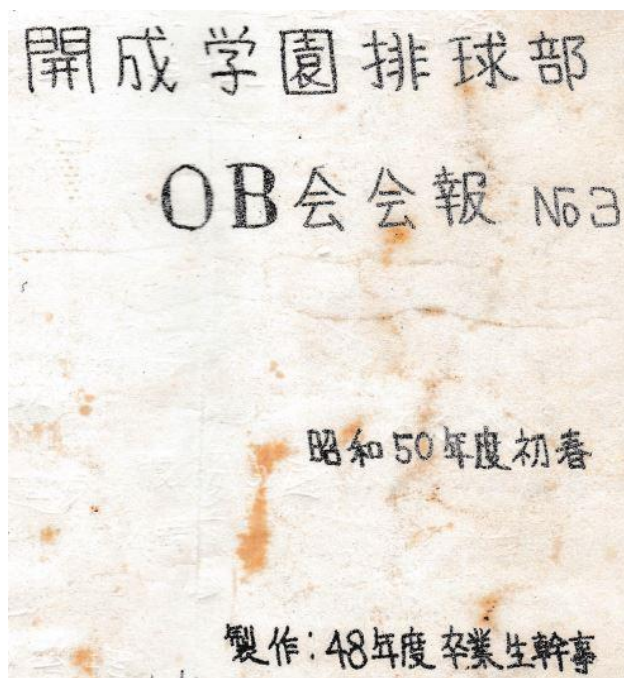
会則変更の必要性から本OB会の設立時期について、松原と関が調査（お二人の先輩へのヒアリング）いたしましたので、概要を報告します。

※ 2016年に創部70周年をしました。創部は昭和21年（1946年）となります。

## 1) 山本純一先輩（昭和38年卒）へのヒアリング

平成31年5月11日、山本純一先輩宅をおたずねし、本件をお聞きしました。山本先輩は昭和48年近辺でOB会の活動を立て直し、いわば本格的な活動を推進した立役者と思われたからです。山本先輩は開成バレー部OB会および現役に関するたくさんの資料をお持ちになっており、それらを松原が今、借用して、できる限りのものを電子ファイルの形にして保管し、かつホームページに今後掲載していきたいと思っています。

さて、肝心のOB会設立の件ですが、資料の中で、会報第3号として昭和50年発行のものが残されていました。できれば第1号、第2号があるといいと思いました。仮に1年に1回発行されているとしたら、昭和48年が第1号ということになり、この点から48年が設立年と考えることが可能と思われました。



はじめに  
49年度幹事長 山本雅司  
私、49年度幹事長なるものを、この一年間 やらせていただきまして、一年間を振り返りますとき、至らぬところがかりで真にけ

OB会会長 吉村 功  
最年長と言うか一番年寄りと言う事で会長と言う大任を引き受けさせて戴いてから最早、丁度一年になりました。

現役からの声 50年度排球部主将 老川 功明  
「吾等達はバレー部に入ったの。」と聞かれた時、多くの者は「バレーがやりたいからです。」と答えるでしょう。しかし、これだけのことならバレーというもの

49年度 事業報告

会長	吉村 功	(26年)	
副会長	佐伯明志	(27年)	小西雅一(30年)
幹事長	山本雅司	(48年)	
会計幹事	後関哲夫	(47年)	
監査幹事	金森一雄	(43年)	
年報幹事	26年 吉村 功	27年 佐伯明志	永峰祥司
	28年 山本雅司	29年 長智雄	31年 山田洋

山本先輩の資料をさらに調べたところ、下記のような名簿が発見されました。昭和39年度に作成されたもので、表紙には「OB会」の文字がはっきりと書かれています。山本先輩が卒業してすぐのころに、確かにOB会はちゃんとした活動をしていたと思うということをおっしゃっていました。したがって、昭和39年にはすでにOB会は存在していたということが言えると思われました。ただ、もうその辺、あるいはその前のところになると、山本先輩ではよく分からないので、やはり初代会長の吉村先輩に聞いてみるのがよい、ということになりました。



年度	氏名	
顧問	中村博次	荒川
卒 24	出野完二	北区
卒 25	大滝利尚	横浜
卒 26	塚田謙二	南多
	吉村功	荒川
	渡辺自管	文京
	野水善三	小金
	近藤和夫	文京
卒 27	新井泰仁	台東
	氷峰祥可	北区
	佐伯明志	浦和
	関部雅臣	台東
卒 29	小林正明	港区
卒 30	尾賀健一	千葉
		荒川
高 3	佐藤勇	北区
	杉野潤	市川
	萩原浩	千代
高 2	西山祐二	台東
	永島教	荒川
	益田嘉庚	江戸
	由田拓夫	板橋
高 1	片野清昭	墨田

## 2) 吉村功先輩（昭和26年卒）へのヒアリング

令和1年6月9日、松原と関は、吉村先輩のご自宅にお伺いし、本件について吉村先輩からのお話をお聞きしました。「昭和30年くらいまではOBは、OBどうして集まるとか現役の練習にくるとかはたまにはしていたが、あまりOB会という意識ははっきりもっていなかったと思う。OB会を作ろう、とはっきりとOBが思ったのは、中村博次先生がバレー部の顧問に就任したときだったことを覚えている。それは昭和33年だと思う。」というたいへん私達にとっても説得力のあるお話をうかがうことができました。

ということで、本OB会設立は昭和33年、というのが最も有力な説ではないかと思われま

す。今後、本OB会あるいは現役活動に関する古い資料、会報、名簿、写真、メモなど何でもい